

特派員報告

from
イタリア



こんにちは、安原聡子です。

今年の夏は、2ヶ月間余り、日本に一時帰国しました。いろいろあった夏休みも終って、もうすぐ新学期(私の学校は9月から新学期)。無事に進級できまし、今年もがんばるーって感じです。

では、今回は食事についてを書こうかなと。なぜかと言うと、今年の夏、2カ月間「ガスト」でバイトしていたからなんです。短い期間だけど雇っていただいて、本当によい経験になったなあ、と思います。働くことの大変さを知りました。

働いているときに思ったのは、イタリアとの食事の時間の過ごし方の違い。イタリア人は食べるということよりも、おいしい料理やワインを囲んで、仲のよい人たちと、和やかな楽しい時間や、会話を楽しむ、ってことに重きをおいて食事をします。だから、夕食を8時くらいから2時間、長いと4時間くらいかけて、楽しむんです。そういうわけでイタリアは、朝ごはんをあまり食べない。でも、そんなに時間を掛けられるのも、イタリア料理をフルコースで食べられる胃袋の大

きさだから(笑)。

フルコースのイタリア料理は「前菜・第一の皿・第二の皿・チーズなどの軽いもの・デザート」と、ものすごく量の多いもの。だから、一皿ずつゆっくり、食事でも話も楽しみながら、夕食の時間を過ごすのです。ちなみに、代表的なイタリア料理というイメージがある「パスタ類(スパゲッティなど)」と、「ピザ」は第一の皿にあたります。第二の皿は肉や魚を料理したものが多くです。やっぱり、すごい胃袋の大きさだあ、イタリア人て。

お客さんを見ていると、誰かと一緒に来ていても、ただ食事をするだけという人や子供はずっと備え付けのゲームで遊んでいて、親は違うことをしているという親子を見ました。多いわけじゃないけど。それでは、せっかくの外出の時間がもったいない。おいしいものを食べて、幸せな気分になったらきっと会話も弾むはず。もっと、その時間を楽しんで過ごせるといいのにな、とおせっかいながらも、思っていました。



「ドオーモ」ミラノの中心にある美しい白い教会

安原聡子 17歳 イタリア在住

伝言板

読者からのお便り

★お悩みそーだんしつ

子どもは小さいですが勉強になります。 <夏織さん>
小学校や中学校に関心があります。そのうち私も相談者?? <千登勢さん>

★夏の遊び場スポット

夏休みの参考になりました。 <修三さん、留美子さん、康子さん、そうたさん>
「こどもといっしょにどこ行こう」の気分になる情報が満載でした! <亮志さん>
青蓮寺湖のぶどう狩りは我が家でも毎年恒例のスポットです。 <重雄さん>

★特派員報告fromイタリア

いつも楽しみにしています。いつか行きたいなあ。 <佳絵さん>

★その他

子どもセンターの郵便番号も載せて。 <王美さん>
〒510-8601です。

前夜から微熱のあった息子と楽しみにしていたディズニリゾートへ。現地で入院。一時は命の危険もあるといわれ心配しました。私の判断ミス。潔く断念する勇気も必要と痛感。 <和佳子さん>

編集後記

夏休み、子どもを連れて映画に行きました。人、ひと、ヒト。その上お菓子を買って、ジュースを買ってトイレにも行って…もう大変。

秋の映画は、ひとりでゆっくり楽しんで観たいと思います。私のおすすめは、アバウト・ア・ボーイ。あなたのおすすめは?

<石>

ひとりで悩まないで!!

子育てに関する相談、子どもの問題行動や困りごと、いじめ、不登校、家庭教育などの相談を行っています。

- 教育センター 54-8285
不登校、子どもの発達等
- 指導課(いじめ問題担当) 54-8169
いじめ、不登校等
- 生涯学習課 54-8247
青少年一般的な相談
- 少年センター 52-4188
子どもと家庭の悩みの相談
- 北勢児童相談所 47-2030
非行問題、心身障害等
- 保健センター 54-8282
育児相談

こどもセンター 13号

2002年10月1日発行
編集・四日市子どもセンター
発行・四日市市教育委員会
〒510-8601 四日市市諏訪町1-5
四日市市教育委員会生涯学習課内
TEL/FAX 0593(54)8336
Eメール kodomo-c@cty-net.ne.jp
ホームページ http://www.cty-net.ne.jp/~kodomo-c

14号は12月15日発行です

この情報誌は地区市民センター、児童館、郵便局、病院、スーパー、コンビニなどにおいてあります。

掲載されている情報は、その後変更されることもありますので、各自でご確認下さい。

再生紙を使用しています